

英語の力



こんにちは。みなさん、元気になっていましたか？
今年3月に珍しく雪が降りましたよね。春が少し寒かったですが、十分楽しめましたでしょうか？
(花粉症の方、本当にすみません(-;-))

実は、私は最後の大雪を写真でしか見ていません。雪が降った時に私はなんと！もっと寒いはずのカナダにいました。しかし、カナダは八百津と比べて暖かくて、とても良い天気でした。行く前に毎日気温チェックをしていたら、マイナス9度前後の日ばかり。寒さ嫌いな私はとても心配で、防寒しか考えていませんでした。スーツケースはヒートテックや分厚いセーターでいっぱいでした。でも、カナダに着いたら、天気がとても良く、桜もこんなにきれいに咲いていました。思ったより暖かかったので、持って行った分厚いセーターは一回も着ずに終わってしまいました。私は長袖にちょっとした上着で快適でしたが、カナダ人は平気で短パンにノースリーブ・・・やりすぎでしょう(笑)



今までの人生でいろんな国を回ってきましたが、今回のカナダは英語圏の国として初めて。それだけでも行くのが非常に楽しみでした。何の不便もないはずだったけど、ドキドキしましたね。そして、「英語が喋れてよかった。」と思った瞬間がありました。それは、日本から発つのが遅かったため、バンクーバーからの乗り継ぎに間に合わなかった時でした。「次の便に空気があれば乗せてあげるよ。」と言われたけど、次も、その次も、満席で乗せてもらえ

ませんでした。空港に夜まで缶詰されるのが嫌で、航空会社と交渉してみました。その結果、隣のホテルでの宿泊やバンクーバーでの滞在、美味しい食事、ワインもすべてサービスでした。おまけに、乗り継ぎのつもりで、スーツケースをすでに預けていたので手元になく、着替えなど必要なものはありませんでした。そういった場合は必要なものだけ購入すれば航空会社が負担してくれます。そのおかげで、その日の買い物が非常に楽しかったです(笑)

次の日に行きたいところまで行けて、スケジュールにも悪影響がなかったのも、今回の出来事がとてもラッキーでしたね。

こうして、改めて英語の大切さを実感しました。高校の時に英語の授業で「ヘブライ語を喋ってはいけません！」と決めたあの先生に感謝です。私も英語が苦手でしたが、こう言われたら英語で喋るしかなかったですね。私の人生を振り返ってみると英語ができたからこそここまでやって来れたと思っています。みなさんも英語を頑張りましょう！

八百津町の国際交流協会は会員募集中です。興味のある方は是非、声をかけてください。

